

**全国有力100社
アンケート調査**

「横ばい」が58%を占める 「やや強気」が次に多く23%に

8月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「8月の相場動向」の結果がまとまった。最も多かったのは「横ばい」の58%だった。次は「やや強気」の23%で、「強気」の1%を合わせて、強基調の回答は24%となった。6月後半から1カ月半にわたって相場がほぼ横ばいとなっていることが回答に影響しているといえそうだ。なお「やや弱気」は15%、「弱気」は3%だった。

◆業種別～いずれも「横ばい」が大多数、商社・シッパーと市中業者は「やや強気」が24～25%

電炉メーカーは「横ばい」が56%を占めた。次いで「やや強気」と「やや弱気」がともに19%で並んだ。残りの6%は「弱気」だった。商社・シッパーは「横ばい」が58%で最も多く、次に「やや強気」が25%、3番目は「やや弱気」が17%で続いた。市中業者は、「横ばい」が58%でトップとなった。次は「やや強気」の24%で、「強気」の1%を合わせた強基調は25%となった。「やや弱気」は14%で、「弱気」の3%を合わせた弱基調は17%となった。

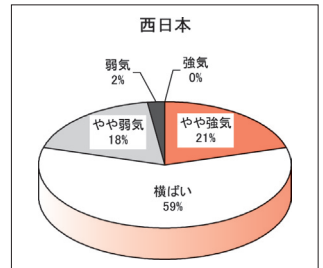
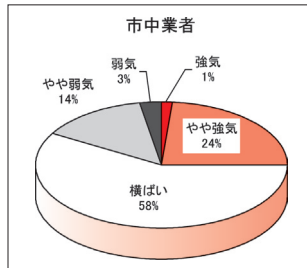
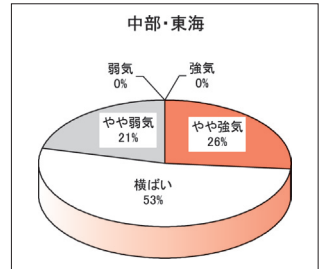
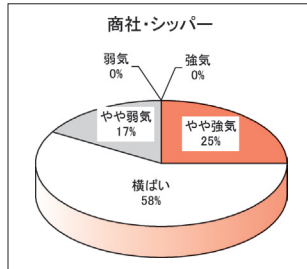
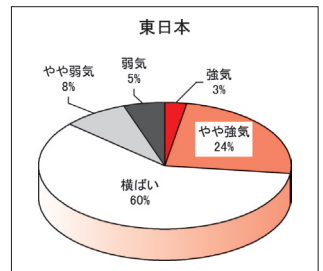
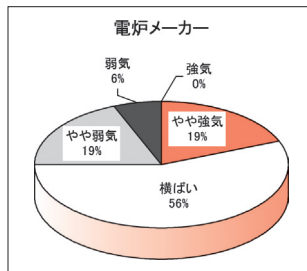
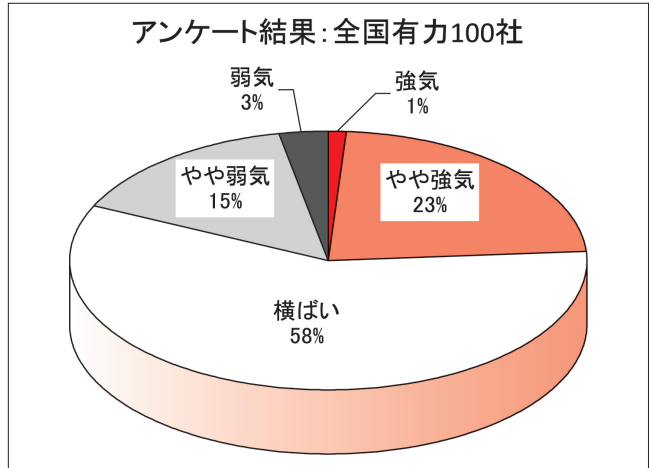
◆地域別～各地域位とも「横ばい」が過半数以上、「やや強気」は各地域とも20%台に

東日本は「横ばい」が60%で最も多かった。次いで「やや強気」が24%と続き、「強気」の3%を合わせた強基調の回答が27%となった。「やや弱気」は8%、「弱気」は5%だった。中部・東海は「横ばい」が53%で最も多かった。次いで「やや強気」が26%、「やや弱気」が21%と続いた。「強気」と「弱気」はゼロだった。西日本は「横ばい」が59%で最も多かった。次いで「やや強気」が21%で続いた。「やや弱気」は18%、「弱気」は2%で、弱基調の回答は20%となった。「強気」はゼロだった。

<個別コメント(一部)>

・韓国を主とした輸出は続くが、国内電炉は減産、急な製品市況の改善も見られないため、横ばいを予想。

・米屑が少し値戻したが、トルコがラマダンで動きがなく、韓国も現状より高値の契約を見送っているため、値上がりもあまり期待できない。



Innovation for further growth
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 ミヤザキ・メタルサービス

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19
TEL (06)6393-8401(代) FAX (06)6399-0313
ISO14001認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1
TEL (06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120
TEL (0595)20-1601 FAX (0595)20-1602
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】
 ■回答方法:8月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答
 ■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:7月26日～8月6日 ■回答率:96.0%(東日本92.5%、中部・東海95.0%、西日本100.0%)